

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

全教育活動を通して、本年度は「対話」をテーマに、探究的・協働的な学びの充実を図る言語活動の実践を通して「学びをつなげ 深め 広げる子ども」の育成を図った。

- 「五本木小 ESD ならではの対話（言語活動）の姿 系統表」と「実態調査」の作成・実施・集計・実践の編み直し。
- 五本木の森プロジェクト（校庭の一角にある武蔵野の雑木林の名残「五本木の森」）の取り組み
- 森のワークショップ（講師：緑と公園課）
- ESD 夏の研修会（講師：永田佳之先生「実践の編み直し」のワークショップ 円たくん使用）
- 目黒ユネスコ協会との連携
- 他校ユネスコスクール（愛知県板山小学校）との交流、懇親
- 特別活動「エコ・グリーン委員会」各学年の「五本木の森の取り組み」を紹介、目黒区環境宣言への具現化につなげる。
- ユネスコスクール委員会による、上野東京都美術館「木々との対話」出品作家との対話を通じた
- 「五本木未来遺産 いのち」リーフレット作成し、保護者・地域への配布
- 研究発表「東京都教育委員会 平成 28 年度言語能力向上拠点校」地域への発信
- ESD 形成事業「サステイナブル形成事業重点校」として他校ユネスコスクールとの活動の共有と研修会参加。
- 研究紀要作成
- 生活科・総合的な学習の時間において、いのちのつながりを大切にする実践のブラッシュ・アップを行う。（以下、詳細です）

平成 28 年度の各学年の主な実践

1 年生 生活科「なかよしいさくせん」

地域の保育園とつながり 5 年目の交流活動。自分たちのかつて所属していた保育園に行き、園児に読み聞かせをしたり、学芸会に招待したり、1 年生体験など 3 回の交流を行った。保育園児ともっとなかよくなるにはどうしたらいいか、学びをつなげながら活動を進める中では、相手意識をもってかかわる姿がたくさん見られ、自分たちの成長を感じることに繋がった。

2 年生 生活科「とびだせ！五本木たんけんたい」～えがおのひみつたんけん～

「五本木のまちの宝物はなんだろう」を問いにたて、五本木のまちの宝さがし、まちの人へのインタビュー体験、公園や店など様々な場所で新しい気付きや出会いを通し、五本木のまちを体験することを積み重ねた。自分たちの知らないたくさんの方が生活していること、五本木のまちを守るために仕事をしていている人がいること、自分も地域のコミュニティーの一員としてあることに気付きながら、五本木のまちとのつながりを深めることができた。

3 年生 総合的な学習の時間「五本木の森プロジェクト～五本木の森の案内人になろう～」

大好きな「五本木の森」を学習材として、「みんなと共に未来につなげよう 五本木の森」をテーマに、森を感じる、生き物を調べる、いのちの循環などについて、友だちと協働して課題に取り組み、森の掲示板や樹木の名札の取り付けなどを行った。保護者・地域、緑と公園課、日本野鳥の会などの方々に、森の魅力を発信した。「五本木未来遺産 いのち」のひとつとして、つなげていきたい。

4年生 総合的な学習の時間「ハピネス・プロジェクト～みんなが幸せに暮らせる五本木の未来の街を創ろう～」

「みんなが幸せに暮らせる五本木の街は、どんな街だろう」を問いに掲げて、五本木の街に住む人たちにインタビューやアンケートを行い、地域の方々の思いを知ることは、子どもたちにとって新鮮な驚きであった。「自然・店・安心安全・施設・住みやすさ・人」の6つの課題解決に向けてのグループに分かれ、体験活動や話し合い活動を重ね、まず自分自身がこの街に出て街や人々と出会い、街の一員として行動することの喜びを実感できた。

5年生 総合的な学習の時間「食と命のバトンをつなぐ」

食と命のつながりを無形文化遺産となった「和食」の視点で取り組んだ。「自然宿泊体験教室での間伐体験」、「出汁のワークショップ」、栄養教諭による命の授業などに触れながら、友だちとの対話や様々な体験をつなげ、和食の豊かさについて考えた。1月の和食プロジェクトでは保護者・地域の方々に「和食がもつ魅力」を自信を持って伝えようとする姿が見られた。

6年生 総合的な学習の時間「つながりで守る私たちの命、私たちの街」

「被災するってどういうことなのだろう」という答えのない問いをたてた。これまでの過去の災害や地域との防災フェスタ、「そなエリア東京」「避難所体験」などの体験的な活動を通して、防災・減災に対する理解を深め、将来「地域の防災リーダー」として活動できるための資質・能力を育みたいと考えた。「命のフェスタ」で保護者や地域の方々に防災や減災について発信するために、グループや全体の「対話」を繰り返し、自分とは違う考え方感じ方と出会い協働して学ぶことの楽しさを味わうことができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ユネスコスクール委員会の活動として実施）